

2003年2月18日

No.18

又市征治 国政だより

又市征治事務所

発行責任者 谷岸 孝士

富山市下新町4-27

TEL 076-441-0800

HP: www.s-mataichi.com

新旧大統領と「平和解決」誓う 又市議員ら社民党訪韓団が帰国

土井党首・又市議員らは9日からソウルを訪問。金大中現大統領、盧武鉉次期大統領と会談し、「太陽政策」の継承、北朝鮮の核問題の平和的解決を確認した。金・盧氏は朝鮮半島・北東アジアの平和には南北対話の強化、北の国民生活安定のため日本を含む近隣諸国の支援が欠かせないことを強調した。



盧武鉉氏と会談する又市議員(左)

また、一行は南北を結ぶ京義鉄道貫通工事が進むトランサン駅を訪れ、緊張緩和、「平和の架け橋」の成功と「アジア経済共同体」の実現を祈った。

11日に帰国した又市議員は「金・盧両氏からブッシュ米政権の強硬姿勢に抗して、『北の体制維持とエネルギー支援の約束による平和解決』(盧氏)という未来志向の確固たる方針・決意を聴き感銘を受けた。それに比べ日本政府の主体性のない対米追従の姿勢は恥ずかしい思いだ。」と語った。

有名校偏重の採用、是正決める 又市質問で地方大学卒に門戸広がる

国・私立の有名大学卒に偏っている国家公務員一種採用試験について、又市議員は国会で繰り返し行革本部に改革を求めていたところ、政府各省は12日、2003年度採用からの是正を決めた。

ポイントは、悪名高い「2次合格前の官庁訪問」を許さぬよう最終合格を繰上げたこと。これでエリート校の先輩のコネによる「内々定」が是正され、地方出身者も東京に長期滞在する負担から解放され機会均等に近づく。

また1次合格を定数の4倍取る(つまり、うち3倍の合格者が最終落ち)という改悪案も阻止された。

「改革」の名に反する特権官僚増殖の案は小泉内閣の『公務員制度改革大綱』・公務員法改悪路線の一環だった。又市議員がその一角に是正のクサビを打ち込んだことは、公務員労働者のILO勧告実現・労働基本権獲得のたたかいに大きな励みとなる。

Mataichi TOPICS

03地財計画でまた地方負担：総務省から説明あり。新たな地方負担は交付税の臨財債への振替5兆8700億円や義務教育費国庫負担金の一般財源化など。又市議員はただちに反対を表明した。

新年も東奔西走：又市議員は各地の自治労や社民党の招きで1月は山形(天童)・佐賀・高知、2月は香川・大分・山形(鶴岡)で講演。小泉「改革」の本質を示し、有事法制阻止・市町村押し付け合併反対、暮らしと平和を守る労働運動の奮起を訴え。富山県内各地を含め新年10回、累計108回。

又市議員が本会議で決算の質疑へ：21日11時半過ぎにNHKにて中継予定。